

熊本保健科学大学リハビリテーション学科同窓会誌



ハナミズキ

Vol.4

Jan. 2018



同窓会会長挨拶

リハビリテーション学科
同窓会会長 伊賀 雅

皆様、こんにちは。昨年度よりリハビリテーション学科同窓会会長を務めさせて頂いております。言語聴覚学専攻1期生の伊賀と申します。今年度も同窓会の発展のため役員一同努力して参ります。皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年も無事に同窓会誌「ハナミズキ」を発行することができました。今回の「ハナミズキ」では、通常の活動報告に加え、各専攻の新しい先生方のご挨拶やリハビリテーション学科卒業生の『今』についても記載しております。

本同窓会では昨年度、言語聴覚学専攻の大塚先生にご紹介を賜り、東京女子医科大学の諏訪茂樹先生に「臨床現場でのコーチングスキルの活用」というテーマでご講演頂きました。同窓生のために在生も参加し、実践を交えながらコーチングについて学ぶことができました。今年度も講演会・研修会等を計画しております。皆様と共に多くの事を学ぶことができる機会、また先輩後輩が繋がるきっかけとなれば幸いです。

最後になりましたが、熊本保健科学大学の卒業生として今後も一緒に大学や同窓会を盛り上げていきたいと思います。今年度も変わらぬご支援のほどお願い申し上げます。

教員挨拶

■ご挨拶

銀杏学園 理事長
熊本保健科学大学学長 崎元 達郎

リハビリテーション学科同窓会の皆様
こんにちは！

貴同窓会は、昨年度（平成29年3月）末時点で、理学療法学専攻と生活機能療法学専攻（旧作業療法学専攻）の7期生に、言語聴覚学専攻の3期生を加えて、約700人の所帯になられたと思います。本学の3学科の中では、一番若い学科ですから、同窓会としてのまとまりが最も重要な時期だと思います。大学としては、卒業生を大事に考え、実のある交流を続けたい、また、その核となる同窓会の活動をできる限り支援していきたいと考えています。ちなみに、医療福祉の世界では、団塊の世代が後期高齢者になり3人に一人が高齢者になる「2025年問題」と18歳人口が今後10年間で約20万人減少する「少子化の問題」がありますが、本学では、「10年後も20年後も選ばれ続ける大学」であるためにどのような人材を育成すべきかをテーマに教育改革に着手しています。また、大学のブランディングへの注力も言われていますが、何よりも卒業生の活躍が熊保大生の

新任教員紹介

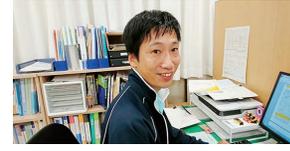
新任の先生方に趣味をうかがいました！



<ST:永友 真紀>
山菜取りと釣りです。野生派です。



<ST:兒玉 成博>
卓球です。社会人全日本にも出ました。



<OT:爲近 岳夫>
街歩き、古墳探索、石垣を積むこと。



<OT:吉村 友希>
ヨガです。2年やっても体重は減ってません。



<OT:田中 聡>
ドライブ。右側にファミレス出るまで夜中走ったことも。。



<PT:中原 和美>
旅。新婚旅行で行ったモーリシャスが一番の思い出♡

平成29年度 総会・講演会の案内

日時 平成30年2月4日(日)
受付: 13:00~ 講演: 14:00~15:30 ディスカッション: 15:30~16:00

場所 総会・講演会ともに熊本機能病院 中ホール 南館2階

講演会の講師: 三宮 克彦 先生

テーマ: 講演『熊本地震~直後から現在までのJRATの活動~』
ディスカッション『専門職としての災害時の対応と復興への関わり』

対象: 熊本保健大学 卒業生・在校生他 参加費: 500円 (学生 無料)

講師 Profile
プロフィール

氏名	三宮 克彦
現職	医療法人寿量会熊本機能病院 総合リハビリテーション部 理学療法科課 課長
略歴	1983.3: 熊本県立宇土高等学校卒業 1986.3: 医療法人聖十字会西日本リハビリテーション学院卒業 1986.4: 医療法人寿量会熊本機能病院入職 1997.4: 熊本機能病院 理学療法課主任 2000.4: 同課長補佐 2000.5: 同課長
社会活動など	2002~ : 全国回復期リハ病棟協会医療安全委員 2007 : 第9回全国回復期リハ病棟連絡協議会研究大会(熊本) 組織委員長 2010~2015: 熊本県理学療法士協会理事 2011~2013: 回復期リハ病棟協会 実態調査委員会 2013.12~ : 大規模災害リハ支援関連団体協議会(JRAT) 災害リハビリテーションコーディネーター 2015.7~ : 熊本県災害リハ推進協議会(KumamotoJRAT) 事務局 2016.4~7 : JRAT熊本地震現地調整本部長 2016.7~ : 熊本県復興リハビリテーションコーディネーター
論文	・JRATで生活不活発病予防をどう行ったか?: 治療Vol.98 No.11 熊本地震 何が起こり、何をを行ったか: 1799~1801.2016 ・熊本地震と災害リハビリテーション活動報告ー現地での受け入れと調整ー: 日本リハビリテーション病院・施設協会誌No.158.2016 ・リハビリテーション専門職による高齢者・障害者に対する災害支援ー熊本地震におけるJRATの取り組みー: 日本リハビリテーション工学協会誌Vol.32.No.2.85-86.2017



熊本保健科学大学リハビリテーション学科同窓会会則

平成28年2月27日制定

第1章 総 則

- 第1条 この会は、熊本保健科学大学リハビリテーション学科同窓会という。
- 第2条 この会は、本部を熊本保健科学大学リハビリテーション学科内（熊本市北区和泉町325番地）におく。
- 第3条 この会は、会員相互の親睦を図ると共に、学術技能の向上に努め、母校の名聲を宣揚し、その発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- 1 各専攻間の連携・親睦を深めること。
 - 2 同窓会誌及び同窓会会員名簿発行に関すること。
 - 3 学術研修会及び研究発表会に関すること。
 - 4 その他この会の目的を達成するため必要な事業。

第2章 会 員

- 第1条 この会の会員は、次のとおりとする。
- 正 会 員 熊本保健科学大学リハビリテーション学科を卒業したものの。
特別会員 熊本保健科学大学職員で、会長の推薦したもの。
準 会 員 熊本保健科学大学学生
- 第2条 この会の会員（特別会員を除く）になろうとする者は、総会に於て定められた会費を納入しなければならない。
- 第3条 会員は、氏名、住所、勤務先等に変更が生じた場合は、その都度指定した連絡先に通知するものとする。

第3章 役 員

- 第1条 この会に、次の役員をおく。
- 会 長 1名
副 会 長 各専攻から1名
評 議 員 各専攻から2名
会 計 各専攻から1名
監 事 2名
常任委員 各専攻・各期から2名
- 第2条 役員の選出方法は次のとおりとする。
- 1 会長及び副会長は、正会員の中より評議員会において選出する。
 - 2 評議員及び会計・監事は、常任委員会において常任委員の中から選出する。
 - 3 常任委員は、総会において会員の中から選出する。
- 第3条 役員の職責は、次のとおりとする。
- 1 会長は、この会を代表し、会務を統轄する。
 - 2 副会長は、会長を補佐し、会長に支障ある時はこれを代行する。
 - 3 評議員会は、会長の諮問する重要事項を審議する。
 - 4 監事は、この会の経理を監査し、評議員会に報告する。
- 第4条 役員の任期は、次のとおりとする。
- 1 会長は、任期を2年とする。
 - 2 副会長及び会計・監事・評議員は、任期を3年とする。
 - 3 常任委員は、任期を任意とする。
- 第5条 この会は、本部に事務局と学術局を設ける。
- 第6条 事務局は、常任委員より選出し、庶務部、企画部の係をおく。
- 1 庶務は、会員の異動調査及び会員名簿の出版等庶務一般の管理を担当する。
 - 2 企画は、総会・同窓会誌・講演会・懇親会の企画及び業務を担当する。
- 第7条 学術局は、常任委員より選出し、学術研修部、研究発表部の係をおく。
- 1 学術研修部は、研修会の企画・運営を担当する。
 - 2 研究発表部は、研究発表会の企画・運営を担当する。

第4章 会 議

- 第1条 会議は、総会及び評議員会とする。
- 第2条 総会は、次のとおりとする。
- 1 毎年本校において開催する。但し都合によって開催地を変更することができる。
 - 2 次年度の事業・予算決定、前年度の事業・決算報告の承認、その他会長が付議した重要な事項を議決する。
 - 3 議事は、出席者の過半数をもって決する。
 - 4 総会の欠席者は、議決に関する一切の権限を議長に一任することとする。
- 第3条 評議員会は、次のとおりとする。
- 1 会長が必要に応じてこれを召集する。
 - 2 総会に付議すべき事項、事業の執行に関する事項、その他会長が付議した事項について議決するものとする。

第5章 会 計

- 第1条 この会の経費は、会費、寄付金、賦課金及びその他の収入とする。
- 第2条 予算及び決算については、次のとおりとする。
- 1 この会の予算及び決算は、総会においてその承認を得なければならない。

- 2 決算書には、すべての財源及び使途ならびに現在の経理状況を明らかにし、会計監査を受け、その意見書を添付しなければならない。

第3条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第4条 この会の会計経理は、この会則に定めるもののほか、会計規則で定める。

第6章 会則の変更

- 第1条 この会の会則の改正は、総会において承認をうけなければならない。

付 則

- 1 この会則は、平成25年8月3日から施行する。
- 2 この会則は、一部改訂し、平成28年4月1日から施行する。
- 3 この会則は、一部改訂し、平成29年4月1日から施行する。

細 則

（会費・入会金・納入時期）

- 第1条 第2章第2条による会費は、永年会費5000円、入会金5000円とする。
- 2 会費は、熊本保健科学大学リハビリテーション学科入学時に納入するものとする。
 - 3 準会員で退学したものは申し出により会費を返金するものとする。

会 計 規 則

平成28年2月27日制定

- 第1条 この規則は、会則第5章に基づき、会計に関する必要な事項を定める。
- 第2条 会計は、経費及び物品の出納事務を取り扱い、会計担当常任委員がこれを行う。
- 第3条 出納の事務は、すべて文書により処理し、会長の決済を経なければならぬ。但し、請求書または領収書徴収不能の場合は、会長または会計担当常任委員以外の常任委員1名以上の認定を以て、これに変わることができる。
- 第4条 会計または支出に対し、不当と認められた時は、評議員会にはかるものとする。
- 第5条 予算外の支出または予算超過の支出に当てるため、予備費を設けることができる。
- 第6条 出納の経理を明らかにするため、下記の帳簿を備え証書類と共に保管しなければならない。
- （1）金銭出納簿
 - （2）会費納入者名簿
 - （3）その他の補助簿
- 第7条 会務のために出張する者または会務に従事する者に対しては、最低限必要と思われる旅費及び行動費を支給することができる。
- 第8条 会計は、年度毎に収入支出決算書を作成し、会計検査を受け、その意見書を付して、総会に提出しなければならない。
- 第9条 会計は、総会までに収入予算案を編成し、評議員会の議を経て総会に提出しなければならない。
- 第10条 会計は、必要に応じ評議員会の議を経て、一会計年度中の一定期間内にかかる暫定予算を作成し、これを執行することができる。この場合、暫定予算は当該会計年度の予算が成立したとき、その効力を失う。
- 第11条 会計は、必要と認めるときは会長の承認を経て、資金前渡を行うことができる。この場合、事務終了後直ちに精算しなければならない。
- 第12条 この規則の改正は、評議員会の承認を得なければならない。

- 1 この規則は、平成28年4月1日より施行する。

旅費及び行動費支給規定

平成28年2月27日制定

- 第1条 この規定は、会計細規則第7条の規定により旅費及び行動費支給に関する必要な事項を定める。
- 第2条 この会の会員及びその他の者で、会長の命令又は要請により会務のため出張する者又は会務に従事する者にはこの規定により旅費及び行動費を支給する。
- 第3条 前条の旅費とは、交通費の実費及び会長が必要と認められた場合の宿泊料とする。
- 第4条 行動費は日数に応じ、宿泊料は夜数に応じて支給する。
- 第5条 交通費は、等級の区分がある場合は最下級のものとし、必要がある場合は急行及び寝台の料金を加算することができる。
- 第6条 交通費の実費の計算は目的地までの最短経路によって行う。但し、天災その他やむをえない事由により経路を変更した場合はその現に経過した経路による。
- 第7条 宿泊料は実費を支給する。行動費は日額1000円とする。
- 第8条 会長は時宜により旅費及び行動費の一部もしくは全部を支給しないことができる。
- 第9条 この規定の改正は評議員会の承認を得なければならない。

- 1 この規定は平成28年4月1日より施行する。

平成28年度 事業報告

I. 運営に関する事項

1. 常任委員総会
平成29年2月25日(土) 熊本保健科学大学
2. 役員会
20回開催

II. 教育に関する事項

- リハビリテーション学科同窓会開催
講演会開催
平成29年2月25日(土) 熊本保健科学大学
「臨床現場でのコーチングスキルの活用」

III. 調査研究に関する事項

- 会員の活動状況の把握
会員の住所録調査とデータ管理

IV. 福祉に関する事項

- 式典(入学式、卒業式)に会長が出席

V. 出版に関する事項

1. 同窓会誌『ハナミズキ』第3号発行
2. 同窓会誌発行と名簿管理を小野高速印刷へ委託する

平成28年度 収支決算報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

I. 収入の部

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差異	備考
1. 会費収入	1,480,000	1,480,000	0	平成28年度入学生 148名
2. 補助金収入	250,000	300,000	▲50,000	学校法人銀杏学園 300,000円
3. 講演会・懇親会費	300,000	2,000	▼298,000	講演会参加費 500円×4名
4. 雑収入	1,100	224	▼876	銀行利息
5. 前年度繰越金	7,864,425	7,864,425	0	
収入合計	9,895,525	9,646,649	▼248,876	

▲は予算より収入増
▼は予算より収入減

II. 支出の部

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差異	備考
1. 懇親会費				
1) 講演会・懇親会開催費	400,000	73,160	▼326,840	講演会(講師への謝礼と交通費)
2) 福祉費	50,000	21,600	▼28,400	準会員退職祝い4名分
2. 会議費				
1) 役員会会議費	270,000	226,010	▼43,990	
3. 事務費				
1) 備品費	300,000	301,015	▲1,015	事務・講演会用ノートパソコン2台、パソコンケース
2) 消耗品費	25,000	633	▼24,367	筆ペン、領収証、熨斗袋
3) 通信費・印刷費	150,000	276,075	▲126,075	印刷、第3号ハナミズキ発送
4. 拠出費	450,000	0	▼450,000	同窓会連合会
5. 予備費	100,000	864	▼99,136	銀行手数料
支出合計	1,745,000	899,357	▼845,643	

▲は予算より支出増
▼は予算より支出減

平成29年度 事業計画

I. 運営に関する事項

1. 総会を開催する
2月4日
2. 役員会
20回開催

II. 教育に関する事項

- リハビリテーション学科同窓会開催予定
講演会開催予定

III. 調査研究に関する事項

- 会員の活動状況の把握
会員の住所録調査とデータ管理

IV. 福祉に関する事項

- 式典（入学式、卒業式）参列並びに祝電送付
会員、準会員の慶弔禍福

V. 出版に関する事項

1. 同窓会誌『ハナミズキ』第4号発行

平成29年度 収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

I. 収入の部

(単位：円)

費目	前年度予算額	予算額	差異	備考
1. 会費収入	1,480,000	1,310,000	▼170,000	平成29年度入学生 131名
2. 補助金収入	250,000	250,000	0	学校法人銀杏学園 250,000円
3. 講演会・懇親会費	300,000	50,000	▼250,000	講演会参加費 500円×100名
今年度収入合計	2,030,000	1,610,000	▼420,000	
雑収入	1,399	1,000	▼399	銀行利息
前年度繰越金	7,864,425	8,747,292	▲882,867	
収入合計	9,895,824	10,358,292	▲462,468	

▲は前年予算額より収入増

▼は前年予算額より収入減

II. 支出の部

(単位：円)

費目	前年度予算額	予算額	差異	備考
1. 懇親会費				
1) 講演会・懇親会開催費	400,000	100,000	▼300,000	講演会（講師への謝礼と交通費）
2) 福祉費	50,000	25,000	▼25,000	電報代、大学行事参加経費
2. 会議費				
1) 役員会会議費	270,000	250,000	▼20,000	
3. 事務費				
1) 備品費	300,000	10,000	▼290,000	事務用品
2) 消耗品費	25,000	10,000	▼15,000	事務用品
3) 通信費 印刷費	150,000	350,000	▲200,000	印刷、第4号ハナミズキ発送 ※1人約460円 前年度より+100人
4. 拠出費	450,000	0	▼450,000	同窓会連合会
5. 予備費	100,000	10,000	▼90,000	
支出合計	1,745,000	755,000	▼990,000	

▲は前年予算額より支出増

▼は前年予算額より支出減

監査報告

熊本保健科学大学保健科学部リハビリテーション学科
同窓会会長 松本 雅 殿

熊本保健科学大学保健科学部リハビリテーション学科同窓会会則第5章の規定により、平成29年12月25日、熊本保健科学大学スタッフルームにおいて、平成28年度決算について監査を実施しましたところ、一般会計、帳簿類など整備良好で会務とも適切な執行が行われていることを認めます。

平成29年12月25日

監事 浅野 勇太

監事 於保 薫



講演会の希望受付

毎年、同窓会にて講演会・勉強会を企画しています。より皆様にとって有意義な機会にするために、講演会・勉強会の希望を受け付けることとなりました。

この講師・先生の講演を聞いてみたい、こんなテーマで開催してほしい、など皆様から頂いた希望を同窓会がサポートできればと考えています。

皆様からの貴重なご意見・ご要望をお待ちしています。

連絡先 Email : khsu-reha-gakujitsukyoku@outlook.jp

同窓会学術局

名前・住所の変更

名前・住所の変更があった方は、小野高速印刷(株)までご連絡をお願いします。

変更前の氏名・住所と変更後の氏名・住所を合わせてご連絡ください。

※必ず学校名をお知らせください。

小野高速印刷(株) 熊本営業所

熊本県熊本市中央区上水前寺1丁目12-12 第二コーポ・アベリア 1F

電話 096-382-1177

メールアドレス kumamoto@ohp.co.jp



卒業生の近況報告



志賀 彰 (OT3 期生)

11月23日に挙式と披露宴を行いました。私たち二人はこの大学で知り合ったということもあり、前撮りを大学でさせていただき、良い思い出を作ることができました。これからも、笑顔で過ごしていける家庭を築いていきたいです♪



阿部 健介 (OT4 期生)

10月6日に新しい家族となる男の子が産まれました。これから家族3人で楽しい家庭にしていきます。そのためにも、僕自身も子育てを手伝い、育メンを目指します！



松田 吉紘 (PT4 期生)

4月に挙式と披露宴を行いまして、公私共に身が引き締まる思いです。ホッと安らげる家庭を2人で作っていきます！子供は30人の予定です。